

会 議 録

(1 / 6)

会議の名称	川越市立学校給食センター運営委員会
開催日時	令和5年10月25日(水) 10時00分 開会 ・ 10時50分 閉会
開催場所	川越市立菅間第二学校給食センター 研修室
議長(会長)氏名	会長 山本 正博
出席者(委員)氏名	米塚貴洋 吉川恭子 吉田朋矢 浅野 聡 原江里子 戸田知子 星 志保 尾関哲也 小俣和弘 丸山 浩 (11名)
欠席者(委員)氏名	川村清美 西村早苗 (2人)
事務局職員職氏名	学校教育部長 岡島一恵 学校給食課長 宮沢 茂 学校給食課副課長 石川宣明 菅間学校給食センター所長 石井正孝 菅間第二学校給食センター所長 高橋 淳 今成学校給食センター所長 塩野 修 学校給食課副主幹 日野原純子 学校給食課主査 松栄睦美 学校給食課主査 戸浦尚子
会議次第	1 開会 2 委嘱式 3 自己紹介 4 会議 (1) 正副会長について (2) 学校給食事業について(概要説明) (3) その他 5 閉会
配布資料	第1回 川越市立学校給食センター運営委員会次第 川越市立学校給食センター運営委員会名簿 川越市立学校給食センター運営委員会規則 資料1 資料2 参考1～2

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	1 開会
学校教育部長	2 委嘱式 —委嘱書の交付— —学校教育部長の挨拶—
委員	3 自己紹介 —委員より自己紹介—
学校給食課長	—事務局職員紹介—
事務局	4 会議 当運営委員会は、川越市附属機関等の会議の公開に関する実施基準第2条の規定により、原則公開となる。 本日の委員の皆様の出席状況は、13名の委員のうち、出席が11名、欠席が2名である。当運営委員会規則第4条の規定により委員会は成立している。
事務局	—配布資料確認— 会長、副会長の選出までの間、仮議長を慣例により米塚委員にお願いする。
委員	—異議なし—
事務局	米塚委員を仮議長に選出する。
仮議長	(1) 正副会長について 会長、副会長の選出を行う。
事務局	川越市立学校給食センター運営委員会規則第3条 委員会に会長および副会長を各1名を置き、委員の互選により定める。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
委員	従前はどのように選出したのか。
事務局	これまでは指名推薦により選出した。
仮議長	指名推薦で選出してよいか。
委員	—異議なし—
仮議長	会長を山本委員、副会長を浅野委員に選出する。
委員	—異議なし—
仮議長	会長を山本委員、副会長を浅野委員に決定した。仮議長の任を解かせていただく。
会長	—会長挨拶—
事務局	(2) 学校給食事業について（概要説明） —資料1、2、参考資料1、2に基づき説明—
委員	質問等特になし。
会長	(3) その他 その他として何か意見等はどうか。
委員	学校給食をグループで食べることができるようになったので、給食の時間を子どもたちも楽しみにしている。
委員	みんなで食べることができ、おいしくいただいている。
委員	アレルギー対応食の誤食の状況を教えてほしい。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	食物アレルギー対応食は、菅間第二学校給食センターで調理し、卵、乳、卵乳の3種の除去食を提供している。小学校84名、中学校12名ほどの対象者がいる。菅間第二学校給食センターでの調理における誤食はない。
委員	川越市薬剤師会では、給食センターの器具等の細菌検査を年3回実施し、学校においては、給食配膳の待合室の検査を行っている。今年度については、手洗いの細菌検査を実施し、手洗いについて重要視しようと考えている。
委員	食材の廃棄の状況を教えてほしい。
学校給食課長	食材の廃棄については、各学校給食センターで毎日確認するとともに、学期ごとに廃棄の少ない献立を作成している。廃棄量が増加しないよう努めている。
委員	子どもは、毎日献立表をチェックして、楽しみにしている。醤油などのたれがなくて寂しい日もあるようだ。いろんな国の料理、昨年の市制100周年記念献立など、家庭の中で給食のことを話すきっかけになっている。
学校給食課長	給食が美味しかったことは、楽しかったことに繋がる。教育基本計画でも掲げていることから、今後も継続して献立作成に取り組んでいく。 普段食べない物を給食で食べることも食育の一環と考えている。 食育基本計画に沿って給食全体として、減塩対策を行っている。取組の一環として、醤油などのたれやパンに含まれる塩分などを抑えている。
委員	食育事業について、本校の小学校2年生を対象に食に関する指導やPTAで講演を実施していただいた。家庭科の授業、新一年生向けなど様々な取り組みがあり、今後の参考にしたい。

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
委員	<p>中学校の残食は、部活動がなくなった中学3年生に残す傾向が見受けられる。家庭科の調理実習がしばらくできなかつたので、食に関する興味や関心が減っているのかもしれない。全教科で食育推進に向けて働きかけ、家庭との連携も行っていくことが大切だと考える。</p>
委員	<p>対面で給食を食べるようになったが、インフルエンザなどで学級閉鎖等も発生しており、現場では臨機応変に対応をしている。全国では、給食事業者の経営が厳しいような報道も聞くが、川越の状況はどうか。</p>
学校給食課長	<p>菅間第二学校給食センターは、民間事業者の運営となっているが、概ね経営状況は良好である。食材の購入は、市が行っているので今のところ問題ないと認識している。</p>
副会長	<p>川越出身なので、小学生の頃から川越の給食をいただいた。これからもおいしい給食をお願いしたい。</p>
会長	<p>物価の高騰や給食の無償化なども世間では話題になっているが、川越市の考えはどうか。</p>
学校給食課長	<p>昨年度、今年度については、物価高騰分の対応として、補正予算により、国の臨時交付金を活用しながら、保護者の負担軽減のための措置を講じた。給食費の改定と無償化は別に考えている。無償化については、埼玉県内の市町村で実施している自治体が増えているが、中核市全体で見ると、給食費を上げて物価高騰に対応しているというところもある。</p> <p>交付金を活用できているうちは、給食費の値上げをせず対応したいが、必要な時期がきた段階で、この運営委員会でお諮りしたい。</p>
会長	<p>それでは、他に意見がないようなので、本日の会議は全て終了する。</p>

議 事 の 経 過	
発 言 者	議題・発言内容・決定事項
事務局	次回の学校給食運営員会は令和6年2月頃を予定している。 5 閉会